

平成 2 6 年度

一関市工業用水道事業会計予算

目 次

予 算

- 1 . 平成 26 年度一関市工業用水道事業会計予算 …………… (1)

予算に関する説明書

- 1 . 平成 26 年度一関市工業用水道事業会計予算実施計画 ……… (2)
- 2 . 平成 26 年度一関市工業用水道事業会計
 予定キャッシュ・フロー計算書 …………… (3)
- 3 . 平成 25 年度一関市工業用水道事業予定損益計算書 …………… (4)
- 4 . 平成 25 年度一関市工業用水道事業予定貸借対照表 …………… (5)
- 5 . 平成 26 年度一関市工業用水道事業予定貸借対照表 …………… (7)
- 6 . 注記 …………… (9)

予 算

議案第40号

平成26年度一関市工業用水道事業会計予算

(総則)

第1条 平成26年度一関市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 供給先数	2件(うち	ろ過水	1件)
(2) 年間総配水量	468,600 m ³ (うち	ろ過水	334,000 m ³)
1日平均配水量	1,284 m ³ (うち	ろ過水	915 m ³)

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款	水道事業収益	38,065 千円
第1項	営 業 収 益	36,401 千円
第2項	営 業 外 収 益	1,564 千円
第3項	特 別 利 益	100 千円
支 出		
第1款	水道事業費用	36,369 千円
第1項	営 業 費 用	33,130 千円
第2項	営 業 外 費 用	2,639 千円
第3項	特 別 損 失	100 千円
第4項	予 備 費	500 千円

(資本的支出)

第4条 資本的支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的支出額 7,365千円は、当年度分損益勘定留保資金 7,365千円で補てんするものとする。)。

支 出		
第1款	資本的支出	7,365 千円
第1項	企 業 債 償 還 金	6,016 千円
第4項	営 業 設 備 費	1,349 千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第5条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 第6条に定める経費以外の同一款内の間の流用。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 交 際 費 30 千円

(たな卸資産購入限度額)

第7条 たな卸資産の購入限度額は、875千円と定める。

平成26年2月18日 提出

一関市長 勝 部 修

予算に関する説明書

平成26年度一関市工業用水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

収入

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 水道事業収益			38,065	
	1 営業収益		36,401	
		1 給水収益	36,400	
		2 その他の営業収益	1	
	2 営業外収益		1,564	
		1 受取利息及び配当金	12	
		2 長期前受金戻入	1,551	
		3 雑収益	1	
	3 特別利益		100	
		1 過年度損益修正益	100	

支出

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 水道事業費用			36,369	
	1 営業費用		33,130	
		1 送配水費	10,702	
		2 浄水費	5,262	
		3 総係費	2,905	
		4 減価償却費	14,180	
		5 資産減耗費	81	
	2 営業外費用		2,639	
		1 支払利息	1,687	
		2 消費税等額	942	
		3 雑支出	10	
	3 特別損失		100	
		1 過年度損益修正損	100	
	4 予備費		500	
		1 予備費	500	

資本的支出

支出

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 資本的支出			7,365	
	1 企業債償還金		6,016	
		1 企業債償還金	6,016	
	4 営業設備費		1,349	
		1 固定資産購入費	1,349	

平成26年度一関市工業用水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当期純利益	1,516,000
減価償却費	14,180,000
固定資産除却費	81,000
長期前受金戻入額	1,551,000
受取利息及び配当金	12,000
支払利息及び企業債取扱諸費	1,687,000
未収金の増減額(は増加)	0
未払金増減額(は減少)	423,000
たな卸資産の増減額(は増加)	0
引当金の増加額(は減少)	0
その他流動資産の増減額(は増加)	0
その他流動負債の増減額(は減少)	0
小計	16,324,000
受取利息及び配当金の受領額	12,000
利息の支払額	1,687,000
一般会計からの補助金による収入	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	14,649,000

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	1,250,000
国庫補助金等の収入	0
工事負担金による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,250,000

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債による収入	0
企業債の償還による支出	6,016,000
一般会計からの出資金による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,016,000

資金増加額(または減少額)	7,383,000
資金期首残高	69,072,637
資金期末残高	76,455,637

平成25年度一関市工業用水道事業予定損益計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:円)

1	営業収益			
	(1)給水収益	34,562,000		
	(2)その他の営業収益	<u>0</u>	34,562,000	
2	営業費用			
	(1)送配水費	9,783,000		
	(2)浄水費	4,641,000		
	(3)総係費	3,165,000		
	(4)減価償却費	<u>12,772,000</u>	<u>30,361,000</u>	
	営業利益			4,201,000
3	営業外収益			
	(1)受取利息及び配当金	13,000		
	(2)雑収益	<u>388,000</u>	401,000	
4	営業外費用			
	(1)支払利息	1,810,000		
	(2)雑支出	<u>10,000</u>	<u>1,820,000</u>	<u>1,419,000</u>
	経常利益			2,782,000
5	特別利益			
	(1)過年度損益修正益	<u>0</u>	0	
6	特別損失			
	(1)過年度損益修正損	<u>0</u>	<u>0</u>	0
7	予備費			
	(1)予備費	<u>0</u>	<u>477,000</u>	<u>477,000</u>
	当年度純利益			2,305,000
	前年度繰越利益剰余金			<u>0</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>2,305,000</u></u>

平成25年度一関市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成26年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		3,886,266	
イ 建 物	18,160,455		
減 価 償 却 累 計 額	<u>10,338,021</u>	7,822,434	
ウ 構 築 物	255,109,967		
減 価 償 却 累 計 額	<u>90,753,530</u>	164,356,437	
エ 機 械 及 び 装 置	180,321,147		
減 価 償 却 累 計 額	<u>154,211,673</u>	26,109,474	
オ 車 両 及 び 運 搬 具	808,000		
減 価 償 却 累 計 額	<u>768,200</u>	<u>39,800</u>	
有 形 固 定 資 産 合 計			202,214,411

(2) 投 資

ア 出 資 金		<u>100,000</u>	
投 資 合 計			<u>100,000</u>

固 定 資 産 合 計 202,314,411

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	69,072,637	
(2) 未 収 金	0	
(3) 貯 蔵 品	<u>342,720</u>	
流 動 資 産 合 計		<u>69,415,357</u>

資 産 合 計 271,729,768

負債の部

3	固 定 負 債		
	(1) 引 当 金		
	ア退職給与引当金	591,480	
	イ修繕引当金	<u>3,237,000</u>	
	引当金合計		3,828,480
	(2) 預り担保金		<u>200,000</u>
	固定負債合計		4,028,480
4	流 動 負 債		
	(1) 未 払 金		<u>2,019,000</u>
	流動負債合計		<u>2,019,000</u>
	負債合計		6,047,480

資本の部

5	資 本 金		
	(1) 自 己 資 本 金		51,149,113
	(2) 借 入 資 本 金		
	ア企 業 債		<u>87,393,514</u>
	資本金合計		138,542,627
6	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	ア国 県 補 助 金	84,275,684	
	イ受贈財産評価額	0	
	ウ寄 付 金	0	
	エ工 事 負 担 金	0	
	オ他 会 計 負 担 金	0	
	カその他資本剰余金	<u>836,370</u>	
	資本剰余金合計		85,112,054
	(2) 利 益 剰 余 金		
	ア減 債 積 立 金	5,700,000	
	イ利 益 積 立 金	0	
	ウ建 設 改 良 積 立 金	34,022,607	
	エ当年度未処分利益剰余金	<u>2,305,000</u>	
	利益剰余金合計		<u>42,027,607</u>
	剰余金合計		<u>127,139,661</u>
	資 本 合 計		<u>265,682,288</u>
	負債資本合計		<u>271,729,768</u>

平成26年度一関市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成27年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		3,886,266	
イ 建 物	18,160,455		
減 価 償 却 累 計 額	<u>13,346,341</u>	4,814,114	
ウ 構 築 物	255,109,967		
減 価 償 却 累 計 額	<u>137,271,374</u>	117,838,593	
エ 機 械 及 び 装 置	180,321,147		
減 価 償 却 累 計 額	<u>164,431,059</u>	15,890,088	
オ 車 両 運 搬 具	1,250,000		
減 価 償 却 累 計 額	<u>0</u>	<u>1,250,000</u>	
有 形 固 定 資 産 合 計			143,679,061

(2) 投 資

ア 出 資 金	<u>100,000</u>		
投 資 合 計			<u>100,000</u>

固 定 資 産 合 計 143,779,061

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金	76,455,637	
(2) 未 収 金	0	
(3) 貯 蔵 品	<u>342,720</u>	
流 動 資 産 合 計		<u>76,798,357</u>

資 産 合 計 220,577,418

負債の部

3	固定負債		
(1)	企業債		
ア	建設改良の財源に充てるための企業債	75,243,514	
(2)	引当金		
ア	修繕引当金	3,237,000	
(3)	その他固定負債		
ア	預り担保金	200,000	
	固定負債合計		78,680,514
4	流動負債		
(1)	企業債		
ア	建設改良の財源に充てるための企業債	6,134,000	
(2)	未払金	2,442,000	
	流動負債合計		8,576,000
5	繰延収益		
(1)	長期前受金		
ア	国県補助金	83,937,153	
	収益化累計額	56,316,193	27,620,960
イ	その他資本剰余金	836,370	
	収益化累計額	357,542	478,828
	繰延収益合計		28,099,788
	負債合計		115,356,302

資本の部

6	資本金		51,149,113
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
ア	国県補助金	338,531	
(2)	利益剰余金		
ア	減債積立金	5,700,000	
イ	建設改良積立金	34,022,607	
ウ	当年度未処分利益剰余金	14,010,865	
	利益剰余金合計	53,733,472	
	剰余金合計		54,072,003
	資本合計		105,221,116
	負債資本合計		220,577,418

注記

1 重要な会計方針

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による
・主な耐用年数	
建物	26～45年
構築物	40～60年
機械及び装置	8～20年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金等

本会計は、一関市水道事業に属する職員に業務を委託しているため退職給付引当金を計上していない。

イ 賞与引当金

同上

ウ 法定福利費引当金

同上

エ 修繕引当金

地方公営企業会計基準の改定前に計上していた修繕引当金を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書関連

重要な非資金取引

当年度、新たに計上した非資金取引はない。

3 予定貸借対照表等関連

担保に供している資産及びこれに対応する債務

担保に供している資産及びこれに対応する債務はない。

4 セグメント情報の開示

報告セグメントの概要

工業用水道事業単一の報告セグメントとしている。

5 重要な後発事象
特になし。

6 その他

地方公営企業会計基準改定の移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成 26 年 3 月 31 日以前に引当られたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

(2) みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成 26 年 3 月 31 日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握できる資産を除いたすべての資産(ただし、補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。)を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。